

注意書き

：安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。(P201)

すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。(P202)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。(P260)

取扱い後はよく手を洗うこと。(P264)

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。(P270)

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)

応急措置

ばく露又はばく露の懸念がある場合は、医師の診断/手当てを受けること。
(P308+P313)

気分が悪い時は医師の診断/手当てを受けること。(P314)

保管

施錠して保管すること。(P405)

廃棄

内容物/容器を国際、国、都道府県、又は市町村の規則に従って廃棄すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

	カットラダムーC	カットラダムーGC
単一製品・混合物の区分 :	単一製品	単一製品
化学名 :	炭化けい素	炭化けい素
含有量 :	96.0 %以上	98.0 %以上
化学式又は構造式 :	SiC	SiC
官報公示整理番号 (化審法番号) :	1-174	1-174
CAS番号 :	409-21-2	409-21-2

4. 応急措置

吸入した場合	: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 必要に応じ医師の診断/手当てを受けること。
皮膚に付着した場合	: 水で洗浄すること。 必要に応じ医師の診断/手当てを受けること。
目に入った場合	: 擦らずに清浄な水で洗眼すること。 必要に応じ医師の診断/手当てを受けること。
飲み込んだ場合	: 速やかに口をすすぐこと。 必要に応じ医師の診断/手当てを受けること。

5. 火災時の措置

消火剤	: 製品自体は燃焼しない。周辺火災に応じて適切な消火剤を用いる。
使ってはならない消火剤	: 棒状注水
特有の危険有害性	: 火災によって刺激性又は毒性のガスを発生するおそれがある。
特有の消火方法	: 危険でなければ火災区域から容器を移動する。
消火を行う者の保護	: 消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

: 直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。
作業の際は、保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
(「8. ばく露防止及び保護措置」を参照のこと)

環境に対する注意事項 : 河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
環境中に放出してはならない。

回収、中和 : 漏洩物を掃き集めて空容器に回収し、後で廃棄処理する。

封じ込め及び浄化の方法・機材

- ：危険でなければ漏れをとめる。
- 二次災害の防止策：全ての発火源を速やかに取り除く(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)
床面に残るとする危険性があるため、こまめに処理する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策：「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
- 局所排気・全体換気：「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の局所集塵、全体換気を行う。
- 接触回避：強酸化剤(重クロム酸カリウムとクロム酸鉛の混合物)との混触しないようにする。
- 安全取扱い注意事項：屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
接触、吸入又は飲み込まないこと。
空気中の濃度をばく露限度以下に保つために排気用の換気を行うこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。

保管

- 技術的対策：保管場所には危険物を貯蔵し、又は取り扱うために必要な採光、照明及び換気の設備を設ける。
- 混触禁止物質：強酸化剤(重クロム酸カリウムとクロム酸鉛の混合物)との混触しないようにする。
- 保管条件：湿気のないところに保管する。
- 容器包装材料：包装、容器の規制はないが密閉式の破損しないものに入れる。

8. 暴露防止及び保護措置

- 管理濃度：設定されていない
- 許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)
 - 日本産業衛生学会：設定されていない
 - ACGIH：TLV-TWA 10 mg/m³ (粒状粉じん、全ての経路)
TLV-TWA 3 mg/m³ (粒状粉じん、吸入経路のみ)
TLV-TWA 0.1 f/ccA2 (線維状のもの)
- 設備対策：取扱い時は、粉塵が許容濃度以下に保つよう局所集塵等を設置する。
- 保護具
 - 呼吸器の保護具：防塵マスク
 - 手の保護具：保護手袋
 - 眼の保護具：防塵眼鏡
 - 皮膚及び身体の保護具：保護衣
- 衛生対策：取扱い後はよく手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

- 物理的状態、形状、色など：黄色、緑色、青色及び黒色の結晶粒子(純度の影響により色が異なる) 1)
- 臭い：データなし
- pH：データなし
- 融点/凝固点：2,600 °C(融点) 2)
- 沸点、初留点及び沸騰範囲：2,210 °Cで分解 2)
- 引火点：不燃焼 1)
- 爆発範囲：不燃焼 1)
- 蒸気圧：データなし
- 蒸気密度：データなし

特定標的臓器・全身毒性-反復ばく露

: ヒトでじん肺症、胸部X線画像の変化、肺線維症、結節、珪肺症が見られたとの記載(HSDB(2005), ACGIH(2003))があることに基づき、区分1(肺)とした。

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器(肺:吸入)の障害(区分1)

吸引性呼吸器有害性 : 情報なし

12. 環境影響情報

水生環境急性有害性 : データ不足のため分類できない。

水生環境慢性有害性 : データ不足のため分類できない。

残留性/分解性 : 情報なし

生体蓄積性 : 情報なし

土壤中の移動性 : 情報なし

オゾン層への有害性 : 情報なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 関連法規並びに地方自治体の基準に従って廃棄すること。
都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。

汚染容器及び包装 : 関連法規並びに地方自治体の基準に従って処分すること。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連分類 : 該当しない

国連番号 : 該当しない

特別の安全対策 : 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

15. 適用法令

労働安全衛生法 : 名称等を通知すべき危険物及び有害物
(法第57条の2、政令番号 第336号)

じん肺法 : 法第2条、施行規則第2条別表粉じん作業

本製品は、化学物質排出把握管理促進法、毒物及び劇物取締法には該当しません。

16. その他の情報

参考文献 : 各データ毎に記載

記載内容の取扱い : 記載内容は現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づき作成しており、全ての資料、文献を調査したわけではありません。
また、含有量、物理/化学的性質、危険有毒性等のデータや評価については、いかなる保証をなすものではありません。
注意事項に関しては、通常の手扱いを対象としており特殊な手扱いの場合、用途、用法に応じた安全対策を実施し、ご使用下さい。